

## 神樂殿

## 大宝八幡宮 節分祭



# シルバー人材センター 新規会員 募集中!

シルバー人材センターは高齢者に相応しい仕事を、企業・家庭・公共団体などから引き受け、それぞれにあった仕事を会員に提供します。月に10日程度の臨時的・短期的な仕事、週に20時間を超えない軽易な仕事です！（草取り・草刈り・植木の手入れ・清掃・工場内軽作業など）新しいこと、始めてみませんか？



### お問い合わせ・申込先

公益社団法人 下妻地方広域シルバー人材センター  
下妻市本城町3丁目36番地1 下妻公民館1階  
TEL:0296-44-3198 FAX:0296-44-6897  
HP <https://webc.sjc.ne.jp/shimotsuma/index>



シルバー人材センターHP

詳しくはこちらをご覧ください！

3か月にわたって  
歴史を紹介します！

# 戦国武将多賀谷氏について



## 第一回～多賀谷氏が下妻にお城を構えるまで～

『多賀谷系図写』(元禄家伝文書)では多賀谷氏は桓武平氏であり、相模国金子に居住していた金子十郎家忠という武士が、鎌倉幕府の御家人として源頼朝から武蔵国騎西荘を与えられ、その子家政が居住地の郷名多賀谷を名乗ったことになっています。

しかし、「武蔵七党系図」によると、野与光基がはじめて多賀谷を名乗り、金子家政はその家を継いだことになっています。この点も問題ですが、一般的に多賀谷氏は、武蔵国多賀谷郷(現、埼玉県加須市内田賀谷付近)を本貫とする鎌倉御家人と考えて宜しいのではとされています。

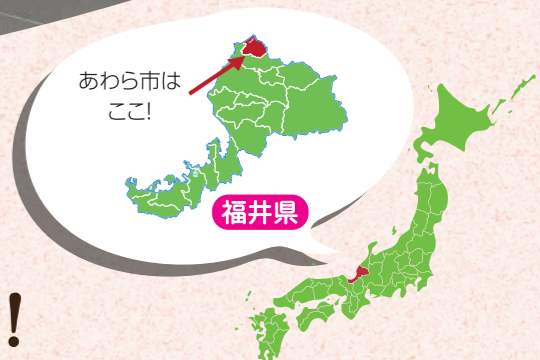
その後、多賀谷氏が治めていた多賀谷郷が康暦二年(一三八〇)に起った小山義政の乱の結果、足利氏満(二代鎌倉公方)より結城直光に恩賞として与えられたことから、多賀谷氏は結城氏の家人となったと伝えられます。

時は下り、永享十年(一四三八)、鎌倉公方足利持氏が室町幕府六代将軍足利義教に反抗しました。その際、関東管領上杉憲実が幕府の味方をし、持氏と対立(永享の乱)、翌、永享十一年(一四三九)持氏が自害しこの乱は終結しましたが、その翌年、永享十二年(一四四〇)自害した持氏の遺児であった安王丸、春王丸兄弟を結城氏朝が結城城に迎え、足利幕府軍十万余の軍勢と戦いました。結城家の家臣であった多賀谷氏も結城氏とともに幕府軍と戦いましたが、嘉吉元年(一四四一)、結城城が落城。結城氏朝をはじめ多賀谷彦太郎ほか、結城、多賀谷一族主従は悉く戦死し、安王丸、春王丸は幕府軍の捕虜となって京都へ護送される途中、美濃国垂井で殺されました。これが世にいう「結城合戦」です。

安王丸、春王丸の弟に、万寿王丸(足利持氏の子)がいました。永享の乱後、万寿王丸は、信濃国に身を潜めていましたが、文安四年(一四四七)、鎌倉に復帰し、その二年後、宝徳元年(一四四九)、足利成氏(万寿王丸)が鎌倉公方に就任します(諸説あり)。この成氏の公方就任にともなって、幕府により結城氏の再興が許されることになり、結城氏朝の末子、成朝が結城家を再興しました。諸説ありますが、成朝は「結城合戦」の時にまだ三歳でありましたが、家臣多賀谷彦次郎が成朝を懐に隠し、佐竹氏を頼って落ち延び、結城家の血脈を護った(『鎌倉大草紙』)とされています。この結城氏の再興により、多賀谷氏も復帰します。

享徳三年(一四五四)、関東管領上杉憲忠が、対立していた鎌倉公方足利成氏の命を受けた結城成朝に従った多賀谷氏家(下妻多賀谷氏初代)、高経(一説に朝経)(下妻多賀谷氏二代)によって討たれました。『鎌倉大草紙』によると、この功績により多賀谷氏は鎌倉公方足利成氏より「多賀谷」の名字と常陸国に所領を与えられたといわれています。また、『多賀谷家譜』では、「三之褒賞」として、多賀谷家の紋(瓜に一文字)、関東諸士の会合時における特別席、常州河内郡(関三十三郷=関郡)が与えられた、としています。

このような中、康正元年(一四五五)下妻城(別名：多賀谷城)の築城が多賀谷氏家によって開始され、寛正二年(一四六一)完成したといわれています。これが事実とすれば、下妻城築城は、氏家が関郡を与えられた直後となります。以上が、多賀谷氏が下妻にお城を構えるまでの経緯です。(次号に続く)



## 姉妹都市 福井県あわら市を紹介！

福井県あわら市と下妻市が平成27年11月16日に姉妹都市を締結して8年が経ちますが、これまでさまざまな交流が行われてきました。そこで、どうしてあわら市と姉妹都市を結ぶことになったのか、両市の関係について歴史的背景をまじえながら、今月号から3か月にわたりご紹介していきます。

今月3月16日には、北陸新幹線が敦賀駅(福井県)まで延伸開業し、東京から乗り換えなしで「芦原温泉駅」(あわら市)へ行くことができます。あわら市の魅力もご紹介していきますので、ぜひ、北陸新幹線でお出かけになりませんか。

### 紹介 姉妹都市締結までの経緯

戦国時代末期の戦国武将の多賀谷氏が縁で、下妻市とあわら市は姉妹都市の盟約と災害時相互応援協定を取り交わしました。

下妻の地を治めていた多賀谷重経(しげつね)の嫡男として、1578年多賀谷三経(みつね)は生まれました。1600年の関ヶ原の戦いにおいて、三経は仕えていた徳川家康の次男・結城秀康が、上杉景勝の南下を抑える重要な役割を担っていたため、对上杉氏の先陣として、現在の栃木県大田原市に出陣しました。

関ヶ原の戦い後、三経は、結城秀康が現在の福井県福井市へ転封するのに従い、現在のあわら市に領地を得ました。1607年、彼の地で亡くなった三経の亡骸は、あわら市の専教寺に葬られ、そのお墓は現在でも地元有志による「多賀谷左近三経公奉賛会(ほうさんかい)」によって護られています。

一方、下妻でも地元有志である「多賀谷時代まつり実行委員会」が、かつて下妻市が城下町として栄えた歴史や文化を守り、後世へ引き継いでいこうと、毎年4月に多賀谷城跡公園において「多賀谷時代まつり」を開催しています。

多賀谷時代まつりでは、甲冑姿の武者行列や川越藩火縄銃隊保存会による砲術演武が披露され、時代絵巻のような華やかさです。この時代まつりに、あわら市の奉賛会が訪れるなど、両市の市民が交流を深めてきました。こうしたことがきっかけとなり、さらなる交流を深めるため姉妹都市を締結するに至りました。



北陸新幹線 芦原温泉駅 入線歓迎セレモニー(令和5年10月1日)

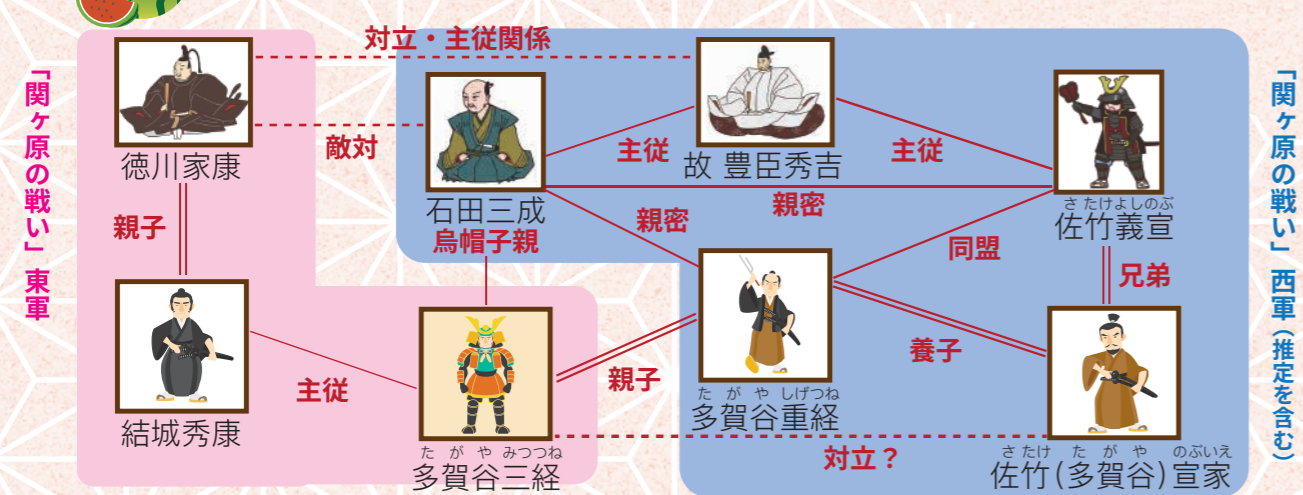


砲術演武



武者行列

### 紹介 歴史の教科書に出ている人物と多賀谷三経の関係図





**下妻市税務課 固定資産税係 主事 武井 卓**  
 派遣先：能登町 派遣期間：令和6年1月16日～20日



私は罹災証明書発行支援を行いました。主な内容は、申請書の記載方法を案内し、家屋の被害状況を現場写真をもとに聞き取り、罹災証明書発行までの流れを説明しました。  
 罹災証明書以外にも、家屋の応急処置や仮設住宅の詳細について等のご相談をされる方もおり、役場としての対応状況や適切な担当部署をお伝えすることで、窓口での混乱が生じないように努めました。  
 窓口にいちゃいちゃの方のお話を聞いたり被害状況の写真をみると、今回の地震による被害が本当に深刻であるということを改めて思い知らされ、ライフラインの復旧や安定した衣食住の供給、被災した方々の心のケアといったものが早急に必要とされているということを感じました。

**下妻市総務課 行政管理係 主幹 瀬尾 誠**  
 派遣先：能登町 派遣期間：令和6年2月9日～13日



古河市からの派遣職員とともに税務課窓口と避難所での罹災証明書申請受付および発送準備を担当しました。受け付けた件数自体はピーク時よりも減少していたようですが、町の広報や報道でさまざまな支援策が周知され始めており、住民の方々からは罹災証明書に関わる質問を多く受けました。  
 町役場の中や町の様子は、前回派遣された職員から話を聞きましたが、さまざまな書類や支援物資が山のようになり積まれた様子は変わっておらず、まだまだ逼迫した状況であることが分かりました。  
 今回の派遣の中で、業務や自宅の片付けに追われながらも私たち派遣職員に丁寧に対応して下さった職員の皆さま、苦難の中でも自分たちの手で避難所を運営し自立・生活再建に向け前進する住民の皆さまには、本当に頭が下がる思いです。

**下妻市企画課 企画調整係 主事 飯塚 康**  
 派遣先：能登町 派遣期間：令和6年2月9日～13日



私が担当した業務は、罹災証明書の申請受付業務です。罹災証明書は被災者を支援する行政にとっても、被災者にとっても復興に向けて必要なものとなりますので、適切に申請されるよう心がけました。  
 受付業務では、被害状況を聞き取ったうえで、被害の写真なども確認しながら申請書の書き方を案内し、発行までの流れについて説明を行いました。能登町では家屋の被害認定調査が完了した申請者あての罹災証明書や行政からの各種手続きに関する案内の発送が急務となっており、証明書の発送業務にも従事しました。  
 また、避難所に避難されている方の中で申請が済んでいない方も想定されるため、避難所を巡回しながら申請受付も行いました。避難所で申請手続きの窓口を設けることによって、町役場に手続きに行くことが困難な方にとっては、より良い行政サービスが提供できたのではないかと実感しました。

### 市立3中学校合同「能登半島地震チャリティ演奏会」

1月27日にイオンモール下妻店において、市立3中学校（下妻中・東部中・千代川中）が合同で、吹奏楽部による「能登半島地震チャリティ演奏会」を開催しました。  
 当日、会場は多くの来場者でにぎわい、それぞれの演奏が終わると、大きな拍手が沸き起こりました。  
 また、来場者に対する募金活動も行われ、346,748円の義援金が集まりました。この義援金は、能登半島の震災復興支援のため、株式会社イオンを通じて能登半島地震の被災地に贈られます。



## 令和6年能登半島地震における派遣職員の活動報告



1月1日に発生した能登半島地震の被害を受け、下妻市職員を1月15日から21日までの間に3名、2月9日から13日までの間に2名を派遣しました。

現地では、避難所での住民の健康支援、避難所運営支援、罹災証明書発行支援などを行いました。また、帰還式では、派遣者が現地で携わった業務や被災地の状況、避難所の様子などの報告がありました。

被災地で支援してきた職員からの、活動レポートを紹介します。

上記の写真も派遣職員が被災状況を撮影したものです。



**下妻市長寿支援課 地域包括支援センター室長 石島 真里子**  
 派遣先：輪島市 派遣期間：令和6年1月15日～21日



活動内容は主に、避難所における住民の健康支援や感染症対策でした。発災から2週間、断水が続き、倒壊した建物が手つかずのまま、道路は地割れや隆起しており地震の被害の大きさを実感しました。  
 避難所は、指定避難所と自主避難所が多数運営されており、コロナ等の感染症の拡大を防ぎ安全に生活できるよう避難所内の部屋を区別するなどの業務を、支援に入っている他の医療支援チームと連携して行いました。  
 また、一人ひとり健康状態を聞きながら話しかけると、「眠れない」「帰る家がない、お先真っ暗」など辛い気持ちを話してくれる方もいらっしゃいました。関わる時間は短くても被災者の気持ちに共感し、受け止めながら話を聞くことに心掛けました。少しでも安心した避難所生活が送れるように環境を整えることや、被災者が必要とする支援につなぐことなど災害時の健康管理がとても重要であると感じました。

**下妻市税務課 固定資産税係長 小島 真一**  
 派遣先：能登町 派遣期間：令和6年1月16日～20日



私の担当した業務は、1日目に罹災証明書受付業務、2・3日目に住家の被害認定調査を行いました。  
 ライフライン（水道・下水道等）の復旧も急務ですが、罹災証明書の発行は生活再建への第一歩となります。罹災証明書受付業務では、スマートフォン等で撮影した写真を見せていただき被害の状況を確認し、この後行われる調査時に確認できるように記入してもらい、受付しました。  
 住家の被害認定調査では、3名1組で、能登町役場の職員の方に同行してもらい調査を行いました。道路の状況等の把握が出来ておりませんでしたので、非常に助かりました。第1次調査では、外観被害の確認を行いました。個別の部位の損害を判定するのではなく、外観から判断できる部位だけで簡略に判定する方法となります。調査をする中で、家屋や道路等の被害状況を見て、改めて地震の大きさを実感しました。

# SNSがトラブルの きっかけに

SNSは便利なコミュニケーションツールですが、様々な消費者トラブルのきっかけになることもあります。SNS上の広告やSNSで知り合った相手の誘いから被害にあってしまう場合があります。

「就活塾の無料お試し」に誘われて、オンラインで受講した。役に立つと思えなかったため、試しだけで終わりにしようと思った。講義後、突然20万円の受講契約を勧誘された。就活の大きさをしつこく説明され、断り切れずに電子サインしてしまった。

## 無料だと聞いていたのに...

### ケース2

SNSで知り合った人に就活の話をしたら、「就活塾の無料お試し」に誘われて、オンラインで受講した。役に立つと思えなかったため、試しだけで終わりにしようと思った。講義後、突然20万円の受講契約を勧誘された。就活の大きさをしつこく説明され、断り切れずに電子サインしてしまった。

「スマホで月100万円稼げる」というSNSの広告を見てサイトにアクセスし、1万円で購入した。すると業者から電話があり、「30万円のサポートプランを追加すれば収益が上がる」と言われた。「お金がない」と断ると、「消費者金融から借りても、必ず稼げるからすぐに返せる」と長時間説得された。消費者金融から借りて支払った。指示通り作業したが儲からない。借金だけが残ってしまった。

## 広告に騙されないで!

### ケース1



## トラブル防止のポイント

### きっぱり断ろう!

将来への不安をあおられたり、甘い言葉で勧誘される場合があります。必要がないと思う契約は、しつこく説明されても、きっぱり断りましょう。

### 気を付けましょう

スマホ画面で見る広告は、紙の広告に比べ、スクロールやクリックによる説明が多く、重要な注意書きがどこに書いてあるのかわかりにくいものです。SNS上の広告をきっかけとして、偽サイトへの誘導にも気を付けましょう。広告の隅々まで確認する注意深さが必要です。

### 個人情報は教えない

個人情報が悪用されるかもしれません。個人情報は一度送ってしまったと、取り戻すことはできません。身分証明書の情報を送るよう求められても絶対に応じないようにしましょう。

消費者トラブルに関する相談について、解決のお手伝いをします。相談は無料です。

問 下妻市消費生活センター  
☎(44)8632 FAX(44)9370

## 令和5年度 図上訓練を実施

2月4日、大規模災害を想定し、図上訓練を実施しました。

図上訓練とは、地図を用いて地域で大きな災害が発生する事態を想定し、その被害を最小限に抑えるために、とるべき行動を訓練進行役の指示のもと、シミュレーションする効果的かつ効率的な訓練のことです。

従来のシナリオ通りに実施する訓練とは異なり、参加者が災害発生時にとるべき行動を自ら考えて、最善の行動を導き出す必要があり、有事の際もその経験を基に迅速な初動対応ができるようになるため、高い効果が得られる訓練です。

今回は、「大雨による河川氾濫の危険」という想定で訓練が進められ、災害対策本部の設置や避難指示の発令、避難所開設と刻々と変わる状況に対応する訓練となりました。

今後もさまざまな訓練を重ね、いつ発生するかわからない災害に備えていかなくてはなりません。



災害箇所を地図に示し状況図を作成



災害対策本部会議の様子



アプリを使い情報を共有



災害情報の収集・分析



ホワイトボードを使い情報共有



**男女共同参画講演会が開催**

1月19日、性や多様性を学び考えるための講演会を下妻公民館で開催し、約40人が参加しました。

講師には、自身の性別に関する葛藤の経験から、多様性の価値観について考える機会や考える材料を社会に提供することを使命として活動しているダイバーン代表あつきー(飯田あきる)先生を迎え、「性別でみる多様性と人権～自分の性別に向き合うことから始めてみよう～」をテーマに講演をいただきました。

参加者からは、「さらに理解を深めていきたい」「大変勉強になった」との感想が寄せられました。

☎ 福祉課

**障害者等理解促進研修・啓発事業講演会**

2月17日、市役所において、障害がある方への理解促進を図るための講演会を開催し、23人が参加しました。

講師に自閉症スペクトラム支援士で、認定NPO法人日本ボーディング協会認定スーパーバイザーとしても活躍の加藤香氏をお招きし、「障がいのある子どもをもつ家族～その形を考える～」をテーマに講演が行われました。

参加者からは「講義は大変わかりやすく、グループワークも楽しかった」「きょうだいにスポットをあてた講話は大変参考になった」との感想が寄せられました。

☎ 福祉課



千代川公民館ステージ

**公民館まつりが開催**

2月11日、17日、18日の計3日、第24回公民館まつりが千代川公民館で開催され、約1,700人が来場しました。

まつりには市内の各公民館教室や利用団体など延べ54団体が参加し、ステージ上での発表、作品の展示、会場での体験コーナーを通して、日頃の活動の成果を披露しました。ステージで発表を行った方は、「たくさんの方の前で披露できる機会があることが、今後のモチベーションにも繋がります。公民館まつりに参加できて良かったです」と話していました。

☎ 千代川公民館

**在宅医療・介護に関する講演会**

**最期まで自分らしく**

1月13日、市立図書館において、平間病院の内科医である宮原彩美医師による在宅医療・介護に関する講演会が開催されました。

講話では、「私はこの先どう老いていくの?」「親にはどうしてあげたらいいの?」と題し、自分らしく生き、そしてよりよい最期の時を迎えるための「人生会議」の話がありました。

参加者は、自分のこれからの医療や介護を受けるにあたって、意思表示のための「事前指示書」を実際に書くなど、身近なこととして体験することができました。

☎ 長寿支援課



左から馬場工場長、菊池市長

**EL APSC合同会社(エスティローダー)と災害協定**

1月25日、下妻市とEL APSC合同会社は、「災害時等での施設利用の協力に関する協定」を締結しました。

協定の内容は、市内での大規模災害発生時に、EL APSC合同会社の施設を一時避難所として避難者を受け入れ、被災者を支援するものです。

EL APSC合同会社の馬場俊之下妻工場長は、「ぜひ地域のお役に立ちたい。命の危険が及ぶ場合には、かけ込んでいただきたい」と話していました。

☎ 消防防災課



左から小笠原さん、菊池市長

**地域活性化起業人が着任**

地域活性化起業人として、小笠原康さんが着任しました。任期は令和6年2月1日から令和9年1月31日までです。

地域活性化起業人とは、総務省が推進する制度で、三大都市圏の企業社員が、ノウハウや知見を活かし、地方自治体で業務に従事することで、地方への人の流れを創出できる制度です。

着任した小笠原さんは、「市内外から応援したいと思われる地域づくりを目指してふるさと納税の活性化に取り組みます」と意気込みを語りました。

☎ 企画課

**茨城日産と災害協定**

1月19日、下妻市と茨城日産自動車は「災害時における電気自動車等による電力供給に関する協定」を締結しました。

協定の内容は、市の避難所や茨城日産下妻店で電気自動車(EV)を蓄電池として使用し、被災者を支援するものです。

茨城日産の財前昭秀常務取締役は、「電気自動車は避難所で蓄電池として使っていただける」と話していました。

☎ 消防防災課



左から財前常務取締役、菊池市長

**フジパンと災害協定**

1月25日、下妻市とフジパン株式会社下妻工場と「災害時における救援物資提供に関する協定」を締結しました。

協定の内容は、市内での大規模災害発生時に、フジパン株式会社下妻工場からの物資の提供により、被災者を支援するものです。

フジパン株式会社の谷原敏下妻工場長は、「救援物資を提供させていただくことで、少しでも被災者の力になれるよう協力したい」と話していました。

☎ 消防防災課



左から谷原工場長、菊池市長

### 新型コロナウイルスワクチン接種の終了について



新型コロナウイルスワクチンの全額公費による接種（特例臨時接種）は令和6年3月31日で終了します。

**【これに伴い廃止となること】**

- ◇市コールセンター、LINE・WEBでの予約機能
- ◇接種証明アプリのインストール、接種証明書の新規発行
- ◇コンビニでの接種証明書の発行
- \*令和5年度までの接種記録分の発行が必要な際には健康づくり課で交付します。

**【令和6年4月1日以降は】**

予防接種法に基づく定期接種として実施（有料）され、年1回秋冬実施予定です。対象は65歳以上の方及び60～64歳で心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能のいずれかに障害があって身体障害者手帳1級相当の方。その他年代の方は自費での任意接種となる見込みです。詳細は、国から示され次第広報やホームページでお知らせします。

☎ 健康づくり課

### ふるさと博物館で「ひなに魅せられて」

ふるさと博物館において2月1日から3月3日まで「第12回ひなに魅せられて～ひな人形の世界～」が開催されました。

古いおひなさまや特色あるおひなさまを古い民具と着物の帯に合わせて200組、約600体を展示しました。

古いもので、江戸時代を通して町屋で流行していたといわれる享保雛から、明治、大正、昭和、平成と時代とともに表情や衣装などが変わりゆくひな人形を、来場者は楽しみながら鑑賞していました。 ☎ ふるさと博物館



### 戸籍証明書の広域交付が始まりました

3月1日の戸籍法の一部を改正する法律の施行により、下妻市以外の本籍地の方でも戸籍証明書を下妻市で請求することができるようになりました。また、勤務地などの最寄りの市区町村でも下妻市の戸籍証明書を請求することができます。また、戸籍証明書の広域交付に伴い、戸籍の届出（婚姻届や転籍届など）の際の戸籍謄本の添付が不要になります。

**【受付時間】** 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

**【受付場所】** 市民課（市庁舎1階）

**【請求できる方】** 本人、配偶者、直系尊属（父母、祖父母、曾祖父母）または直系卑属（子、孫、ひ孫）

**【対象の証明書】** 戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）／除籍全部事項証明書（除籍謄本）／改製原戸籍謄本

**【持ち物】** 顔写真付きの本人確認書類（免許証、パスポート、マイナンバーカードなど、官公署発行の顔写真付き身分証明書）



◀市ホームページ

詳しい内容はこちら（法務省ホームページ）  
[https://www.moj.go.jp/MINJI/minji04\\_00082.html](https://www.moj.go.jp/MINJI/minji04_00082.html)

☎ 市民課

有料広告欄



下妻中学校での給食の風景



### 下妻中学校で下妻産豚肉を使った給食を実施

2月14日に下妻中学校の給食で、市内養豚業者の有限会社山野商事（代表 山野利成）から贈られた下妻産豚肉を使った「豚肉のバーベキューソース」が提供されました。

総上小学校、下妻中学校を卒業した山野さんは、市内の子どもたちにおいしい豚肉を食べてもらいたいと、平成28年から毎年、市立小中学校に豚肉を贈っています。

豚肉のバーベキューソースを食べた生徒は、「豚肉がやわらかい」「おいしい」などと話していました。

☎ 学校教育課

### しもつまライオンズクラブがキーボードを寄贈



左から田崎さん、中山教育長、大和田さん、柴さん

しもつまライオンズクラブから東部中学校に、キーボード3台が寄贈されました。

今回の寄贈は、しもつまライオンズクラブが開催したチャリティゴルフ大会の参加者からの寄付により、実現したものです。

贈られたキーボードは、音楽の授業や合奏コンクールなどで活用されます。温かい善意、ありがとうございました。

☎ 学校教育課



### 「昔遊び」を体験！地域交流学習

1月22日、大形小学校コミュニティ・スクールの取り組みの一貫として、地域の方と子どもたちによる地域交流学習が開催されました。この日は地域の方をゲストティーチャーとして招いて、こまやけん玉、お手玉といった昔遊びを教えてもらいました。参加した大形小学校2年生飯村鈴さんは、「地域の人とはじめて昔遊びをやって、とても楽しかったです。一番おもしろかったのはお手玉で、竹とんぼも上手にできてうれしかったです。こまやけん玉はお家でも練習してできるようになりたいと思いました。また、昔遊びをやりたいです」と感想を述べていました。

地域の方々との交流を通して、地域の方に親しみ、挨拶や礼儀を学ぶ機会となりました。

☎ 指導課



# わがやの にんきもの

このコーナーでは、市内在住の1～3歳までのお子さんの写真に、ご家族のコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？  
ご希望の方は、【秘書課・シティプロモーション係 ☎43-2112】までご連絡ください。



**いのせ うち**  
**猪瀬 臣汰ちゃん**  
とても活発で元気いっぱい  
いな臣汰くん！  
家族の宝物♡  
歩いたり、お喋りしたり、  
出来ることが沢山増えて日々  
成長しています。  
臣汰の笑顔にいつも癒さ  
れてるよ☆  
これからも臣汰らしくす  
くすく育ってね♪



**しまだ こういち**  
**島田 耕一ちゃん**  
ほくが好きなものは、働  
くくるま。消防車も救急車  
もショベルカーもみんな大  
好き。だって、カッコいい  
んだもん。でも、もっと大  
好きなのは冷蔵庫。のどが  
かわいたときも、小腹がす  
いたときもいつも冷蔵庫を  
開けに行くんだ。だって冷  
蔵庫にはほくの食べ物がた  
くさん入ってるんだもん。  
パパ、ママたくさん食べて  
もっと大きくなるね。

# みんなのギャラリー

## もみの木保育園 みんなともだち



友達といろいろな事を経験し、泣いたり、笑ったり、  
喜び合ってきたひまわりさん。  
一緒に過ごしてきた日々は宝物。小学校が別々にな  
ってもずっと友達…という思いを作品にしました。今  
まで出会った友達、これから出会う友達も大切に、  
楽しい小学校生活を送ってほしいと願っています。

ひまわり組 担任 佐藤先生から



◀ひまわり組の皆さん

掲載希望の方は  
こちらからお申し込みください！



# スポーツ フラッシュ

○大会名：第45回城南近隣地区親善大会  
団体名：スマイルキッズ  
種目：バレーボール  
結果：優勝  
実施日：令和6年1月20日(土)

○大会名：令和5年度茨城県小学生バレーボール  
支部別大会県西支部大会  
団体名：スマイルキッズ  
種目：バレーボール  
結果：優勝  
実施日：令和6年2月3日(土)、4日(日)  
上位大会有り：令和5年度茨城県小学生バレー  
ボール新人大会  
(2月17日、18日)

# 市民文芸

**俳句**  
人恋ふる思ひのありて日脚伸ぶ  
犬ふぐりどっしりどんと筑波山

**短歌**  
大雪の予報地平は朝焼けの  
異様なほどの赤に染まりき  
からからと乾かし木の葉地を走り  
パトカーの音突然きこゆ  
被災地の雪もつたりと積もりあて  
壊れゆくなり家も心もきつと  
生きて在る日々の楽しき一つとし  
娘と語る晩の厨で

残飯を糊にせし母豊かななる  
今つつましく吾が慣いとす

菅谷 勝彦(加養)  
神郡 貢(高道祖)

倉田 淑子(原)  
神郡 亜佐(高道祖)

関 千代子(下妻こ)  
中久喜 和(下妻こ)

高橋 京子(坂本新田)

# わたしから あなたへ



うえはら あきこ  
**上原 亜紀子さん(赤須)**

私は2人の娘と夫の4人  
家族です。もともと下妻市  
に嫁いできてあまり人に言  
える趣味はなく、知り合い  
などもない状態でした。  
子どもが生まれ成長記録  
を残すためにアルバム作り  
をしているうちに、自分で  
写真を撮りたくなり、今で  
は「写真撮影」が趣味にな  
りました。カメラは撮れば撮  
るほど奥が深く、正に沼に  
はまっています(笑)  
休日の度に近隣の写真スポ  
ットや旅行に子どもを連れ  
て撮影に行きます。可愛い  
子どもの写真を撮っている  
時は疲れた自分の癒しにな

## 「家族と過ごす大切な時間」

ついています。  
そうした日々の中でママ  
友との繋がりや自然豊かな  
下妻の風景は今では当たり  
前となり、自分にとっての  
地元になりました。  
今頑張っている写  
真、大人になった子どもた  
ちが「かわいい写真ありが  
と」って言うてくれたら  
いいな。

さわやかリレーは今月号を  
もって終了します。  
これまでご登場いただきま  
した皆さまにはご協力を賜  
り、深く感謝いたします。

有料広告欄

有料広告欄

相談ごと

**◆行政相談**  
 時 4月5日(金) 午後1時30分～午後3時30分  
 所 下妻公民館 2階 研修室  
 図 秘書課 ☎43-2112 FAX43-1960

**◆人権相談**  
 時 4月5日(金) 午後1時30分～午後3時30分  
 所 下妻公民館 2階 小会議室  
 図 福祉課 人権推進室  
 ☎43-8246 FAX43-6750

**◆こころの健康相談**  
 時 4月10日(水) 午後1時～午後4時  
 所 下妻市役所 1階 相談室 1-4  
 図 福祉課 ☎43-8352 FAX43-6750

**◆消費生活相談**  
 時 月・火・木・金曜日(毎週)  
 午前9時～正午・午後1時～午後4時30分  
 日曜日(4月28日) 午前9時～正午  
 所 下妻市消費生活センター  
 (市役所 2階 商工観光課内)  
 図 下妻市消費生活センター  
 ☎44-8632 FAX44-9370

**◆納税相談**  
 【夜間納税相談】  
 時 4月4日(木)・18日(木)  
 午後5時15分～午後7時  
 【休日納税相談】  
 時 4月28日(日) 午前8時30分～午後5時  
 所 下妻市役所 1階 収納課  
 図 収納課 ☎43-8274 FAX44-9411

**◆法律相談**  
 時 4月9日(火)・16日(火)・23日(火)  
 午後1時30分～午後3時30分  
 ※事前予約必要(当日不可)  
 所 下妻公民館 2階 小会議室  
 ※相談開始時間は、状況により遅れる場合があります  
 図 下妻市社会福祉協議会  
 ☎44-0142 FAX44-0559

都合によりスケジュールが変更となる場合がありますので、ご了承願います。

人口と世帯 2月1日現在の常住人口 ( )=前月比

人	口	41,594人	(- 27)
男		21,096人	(- 8)
女		20,498人	(- 19)
世帯数		17,311世帯	(+ 17)

今月の表紙

大宝八幡宮での節分祭での一枚。  
 空を舞う福豆とお菓자에、参拝者は夢中で手を  
 伸ばしていました。

お詫びと訂正 令和6年2月号の広報紙について

広報しもつま令和6年2月号に掲載した内容について、誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

7ページ「3R 促進ポスターコンクールで小学生が入賞」  
 本文中 (誤) 瀬端左近さん ⇒ (正) 瀬畑左近さん

Health calendar 健康カレンダー 4月1日～4月30日

4/1 月		小 西
2 火	1歳児相談 (R 5.4生まれ) 10:00～10:15 2歳児歯科健診 (R 4.2生まれ) 13:15～13:30	小 西
3 水		小 西
4 木	ことばの教室 (予約制) 13:15～	小 西
5 金	5か月児健診 (R 5.10生まれ) 13:15～13:30	小 赤
6 土		小 西
7 日	在 菊山胃腸科外科医院 ☎44-2014	小 友
8 月	ママサロン (予約制) 13:30～15:30 パパママクラス (予約制) 13:30～15:00	小 西
9 火		小 古
10 水	前期離乳食教室 (予約制) 9:45～10:00	小 西
11 木	すくすく相談 (予約制) 13:30～	小 西
12 金	すくすく相談 (予約制) 13:30～	小 赤
13 土	5歳児キッズ (予約制) 13:00～	小 西
14 日	在 まつだこどもクリニック ☎30-5558	小 赤
15 月	小児リハビリ (予約制) 13:30～	小 西
16 火		小 古
17 水	5歳児キッズ (予約制) 15:00～	小 西
18 木	セット健診 (健診+胃がん) (予約制) 8:00～11:00	小 西
19 金	セット健診 (健診+胃がん) (予約制) 8:00～11:00	小 赤
20 土		小 西
21 日	在 坂入医院 ☎43-6391 セット健診 (健診+胃がん) (予約制) 8:00～11:00	小
22 月	セット健診 (健診+胃がん) (予約制) 8:00～11:00 ことばの教室 (予約制) 13:15～	小 西
23 火		小 古
24 水		小 西
25 木	健康づくり教室 8:45～11:15 1歳6か月児健診 (R 4.9生まれ) 13:15～13:30	小 西
26 金	3歳児健診 (R 3.1生まれ) 13:15～13:30	小 赤
27 土		小 西
28 日	在 浅田医院 ☎44-3957	小 友
29 月	在 中山医院 ☎43-2512	小 西
30 火		小 西

※場所の記載がないもの=下妻保健センター

在 休日在宅当番医 午前9時30分～午後4時

小 小児救急当番医  
 月・火・水・木・金・土曜日：午後6時～午後11時  
 日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)：午前9時～午後4時  
 小児輪番病院は、入院治療を必要とする子供の救急医療を行なっています。  
 受診される際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。  
 Please call the following contact in advance when you want to have a  
 consultation to the doctor.  
 西…茨城西南医療センター病院(境町2190) ☎0280-87-8111  
 友…友愛記念病院(古河市東牛谷707) ☎0280-97-3000  
 赤…古河赤十字病院(古河市下山町1150) ☎0280-23-7111  
 古…古河総合病院(古河市鴻巣1555) ☎0280-47-1010

☎ 茨城子ども救急電話相談  
 ※すぐ受診させた方がよいのか、様子をみても大丈夫なのか不安な  
 ときは、ご相談ください。  
 実施時間帯：24時間365日  
 プッシュ回線の固定電話・携帯電話からは局番なしの『#8000』  
 すべての電話から☎050-5445-2856

☎ 茨城おとな救急電話相談  
 ※すぐ受診させた方がよいのか、様子をみても大丈夫なのか不安な  
 ときは、ご相談ください。  
 実施時間帯：24時間365日  
 プッシュ回線の固定電話・携帯電話からは局番なしの『#7119』  
 すべての電話から☎050-5445-2856

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄